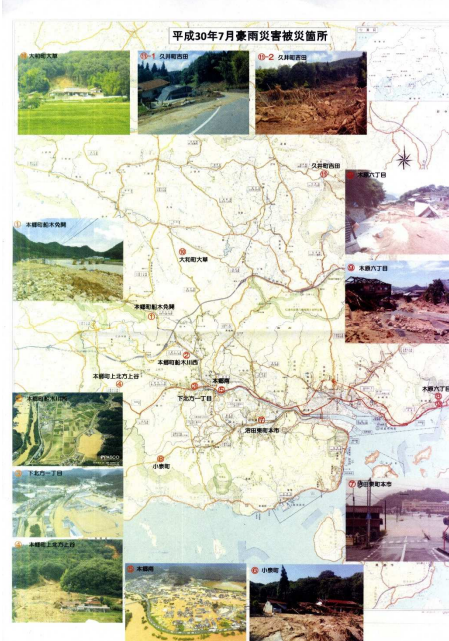


生涯学習まちづくり出前講座 「地域の防災力を高めよう」

令和4年10月14日(金)
三原市 危機管理監 危機管理課

平成30年7月豪雨災害
(平成30年7月6日～7日)
死者21名(内災害関連死13名)
負傷者 10名
被害棟数(8月23日時点)
浸水害 1,503棟
土砂災害 836棟
道路被害(8月28日時点)
市管理道路 1,114箇所
河川被害(県管理河川)
破堤発生
天井川, 仏通寺川, 菅川,
梨和川, 三次川, 尾原川
溢水発生
沼田川, 御調川, 天井川,
仏通寺川, 梨和川, 棕梨川,
徳良川, 大草川



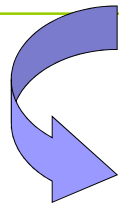
災害をどうやって知るのか？

どうやって知るのか？

- 過去の災害を伝え聞く
- 他の地域で発生した災害を照し合わせる
- **ハザードマップ**

※広島県が指定している被害想定を地図化したもの

- ・河川の浸水想定区域図
- ・津波の浸水想定区域図など・・・



細かな地形も考慮すると色々と想定されるが、特に警戒が必要な

「土砂災害」「洪水災害」「津波災害」

三原市WEB版ハザードマップ

三原市WEB版ハザードマップ

災害から選ぶ

ご確認ください



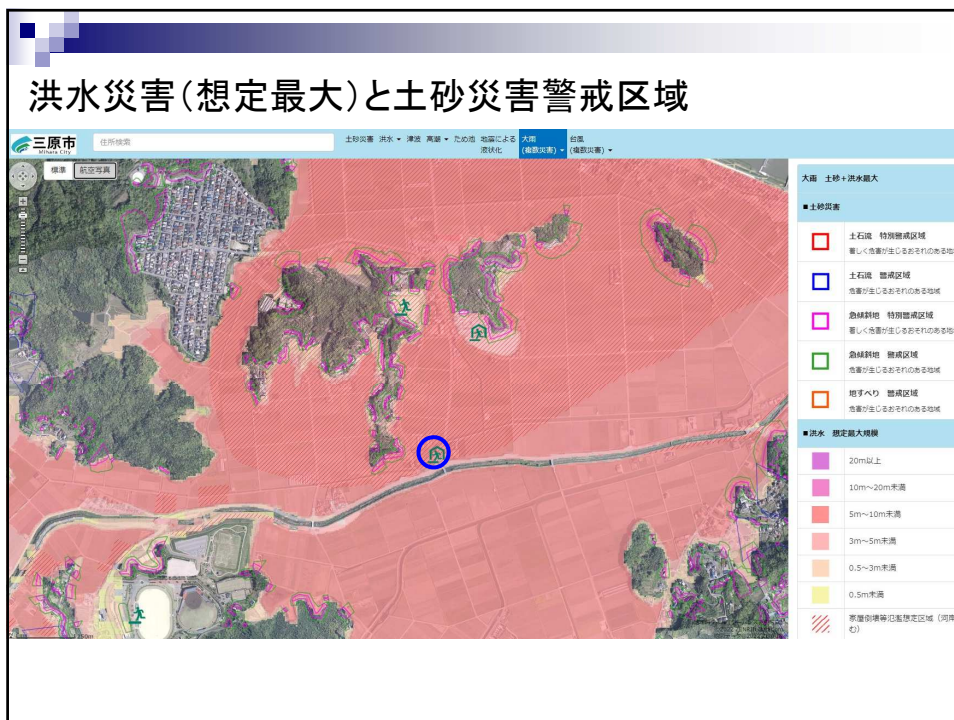
このページのお問い合わせ先

三原市役所 危機管理監 危機管理課

〒723-8601

広島県三原市港町三丁目5番1号

「ハザードマップ」で検索





沼田川、天井川の氾濫で、
沼田東町片島（沼田東コミュニティーセンター）付近は
想定最大規模（1000年に1回程度を想定しています）

**最大 5.0 m以上
浸水します！**

TEAM水害から命を守る
三原市民 × NHK

まずは確認！ 自宅周辺のハザードマップ

三原市
ハザードマップ
はこちらから！

三原市の防災情報
を受け取るには
こちらから！

NHKニュース
防災アプリ

【お問い合わせ】
三原市 危機管理課 危機管理課 0848（67）6066

沼田川、仏通寺川の氾濫で、
本郷南6丁目（三原市本郷支所）付近は
想定最大規模（1000年に1回程度を想定しています）

**最大 5.0 m以上
浸水します！**

TEAM水害から命を守る
三原市民 × NHK

まずは確認！ 自宅周辺のハザードマップ

三原市
ハザードマップ
はこちらから！

三原市の防災情報
を受け取るには
こちらから！

NHKニュース
防災アプリ

【お問い合わせ】
三原市 危機管理課 危機管理課 0848（67）6066

ハザードマップについて

- **自然災害**を想定し、災害の発生箇所や範囲そして災害の影響範囲を予測し、これらの箇所や範囲を地図上にあらわしたもの
- 避難所など防災関連施設を地図上に図であらわしたもの
- ⇒ **地図化**により分かりやすい

ハザードマップの注意点

- ハザードマップは、災害の危険性が高い箇所を示したものです。
- 危険箇所以外は、**安全であるということを示すものではありません。**
- 地震による被害や内水氾濫などは、どこでも起こる可能性があります。
- 想定外の災害が起こることもありえます。

誰が防災・減災を推進するのか？

自身のいのちは自身で守る
「自助」



地域や身近にいる仲間が助け合う
「共助」



「自助」 + 「共助」 ⇒ 災害被害の軽減

市内自主防災組織設立状況

令和4年10月14日時点

自主防災組織数 132組織

組織率（組織構成世帯数／全世帯数） 56.4%

全住民組織数 503組織

自主防災組織未設立組織数 113組織

結成割合（構成住民組織数／全住民組織数） 77.5%



沼田東町 自主防災組織設立状況

釜山振興区自治会防災会
本市自主防災会
ダイヤハイツ自主防災会
片島町内会防災会

両名振興区生活安全推進協議会 ⇒ 平成19年6月自主防災組織認定
生田自治会生活安全推進協議会
末広振興区生活安全推進協議会
自由ヶ丘ニュータウン自主防災会

七宝区自主防災会 ⇒ 平成19年8月自主防災組織認定

末光自主防災会 ⇒ 平成22年4月自主防災組織認定

三和自主防災会 ⇒ 平成29年4月自主防災組織認定

ヴェルデタウン沼田東自治会自主防災会

⇒ 令和元年7月自主防災組織認定

両名団地防災部

⇒ 令和2年8月自主防災組織認定

設立13組織

未設立11組織

自主防災組織の活動例

平常時

防災知識の習得

地域における危険箇所等の把握

防災備品・備蓄の整備

防災リーダーの養成

情報収集・伝達・避難誘導體制の強化

避難所の整備・運営体制づくり

防災訓練の実施

行政との連携強化 等

広島経済大学 経済学部 松井一洋 教授

まずはできるところから(平常時)

住民への啓発

- 地域の危険個所の確認
- 非常持ち出し物品の確認



自主防災組織の活動例

発災時

- 情報収集・伝達
- 避難情報による早期避難支援
- 避難誘導
- 避難所運営・救援物資配分・夜警
- 初期消火協力
- 応急救護・搬送
- 住民意思の集約・行政との折衝 等

広島経済大学 経済学部 松井一洋 教授

まずはできるところから(災害時)

- 声を掛け合ってみんなで逃げよう
- 安全な場所へ誘導しよう
- 安否確認をしよう



避難とは？

「安全な場所」に立ち退く(逃げる)こと

- ・立ち退き避難(水平避難)
屋外の安全な場所に移る。
- ・屋内退避(垂直避難)
屋内での安全確保
(屋外への避難がかえって危険な時に行う避難)

「避難」 = 避難所 + 近所(一時避難所) + 家

自主防災組織への支援制度

育成支援～組織設立後の活動支援～

組織が地域の防災活動として実施する防災訓練，地域
防災マップ作成及び防災施設等整備に対する補助金

| 種別 | 防災訓練 | 防災マップ作成 | 防災施設等整備 | |
|------------|-------------------------|----------|------------|----------|
| 補助対象 | 防災訓練実施経費 (講師謝金，消耗品等) | マップ作成経費 | 防災資機材等の補充等 | |
| 補助金 上限額 | 10,000円 | 200,000円 | ～100世帯 | 50,000円 |
| | | | 101世帯～ | 100,000円 |
| 交付回数 | 1回／年度 | 1回／3年度 | 1回／3年度 | |